

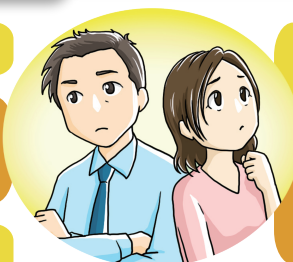
ネット・スマホ依存から 子どもを守る

こんな不安や心配ありませんか？

スマホ・ネットから抜け出せない

ネット、スマホ依存の防止のため
今家庭で何か子どものためにしたい

第三者に相談したい。



保護者自身が
ネット・スマホ依存かもしれない

YouTubeのせいで
成績がどんどん落ちている

講師自身もスマホゲームの依存から抜けだしたからこそ、お伝えできることがあります

セミナー内容

- ゲーム、ネット、スマホ依存の怖さを知る
- 健常児より障がい児の方がスマホ、ネット、ゲームに依存してしまう
- 「依存」は全て同じプロセス
- 家庭で出来るスマホ「依存」対策



個別相談会も
当日受け付けております。
ぜひご来場下さい

日時 2023年4月15日(土)

一部 10:00～11:30 定員 60名

二部 14:00～15:30 定員 60名

場所 アクリエひめじ 中会議室401・402・403
(姫路市神屋町143-2)

対象 小学生 / 中学生 / 小学生の発達障がい児/
グレーゾーンの保護者

参加費 無料

※当日はコロナ感染症対策をしっかりと実施しながら講演会を行います。

申し込み方法:裏面の申し込み書に記入の上、

FAX 079-244-1265 までFAXをお願いします

事務局:合同会社 ハッシュアール TEL:079-280-8538(平日14時～18時受付)

主催 一般社団法人 障がい児成長支援協会

共催 一般社団法人 スポーツアカデミー

後援 姫路市教育委員会

合同会社 ハッシュアール

放課後等デイサービス かみふうせん

講師

くらし むねのり
倉石 宗範

保育士・療育アドバイザー

自身もゲーム、ネット依存の経験がある。特別支援学の先生から保育士を経て(社)障がい児支援協会理事として障がい児子育て支援セミナーを全国で開催。「共感」「承認」「応援」をテーマに1児のババとして子育て支援セミナーを行っている。教育委員会、幼・保育園、放課後等デイサービス、子育て支援団体などからの依頼が多い。笑いあり、涙ありの心が軽くなる子育てセミナーが好評。発達相談では「保育士の目線」「特別支援教諭の目線」「保護者の目線」自身の経験における3つの目線で相談を受けている。特別支援学校の実際のカリキュラムや支援級の様子など現場を知っているからこそそのアドバイスが受けられる。大切なのは「自立(18歳)」になった時、もしくはそれ以降のことを想像できるかどうかです。

■保有資格

保育士・幼稚園教諭1種免許状・中高保健体育1種免許状・特別支援教諭2種免許状・空手師範免許

■著書

「スマホを持たせるのは遅い方がよい」 東京六法出版

